

| 年    | ジャノメの出来事  | 社会の出来事  |
|------|---|---|
| 2018 | <ul style="list-style-type: none"> <li>4 スカラロボット「JS3シリーズ」発売</li> <li>7 「MYLOCK AIR 2000D」国内発売</li> <li>8 刺しゅうアプリ「AcuSketch」の配信を開始<br/>スマートフォンやタブレットをワイヤレス操作端末とした小型刺しゅう専用マシン「IJ521」発売</li> <li>10 「Memory Craft 6700 Professional」が北米の国際的デザイン賞IDEA 2018のファイナリストに選定される</li> <li>11 「Memory Craft 6700 Professional」「MYLOCK AIR 2000D」が2018年度グッドデザイン賞をダブル受賞</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>6 働き方改革関連法成立<br/>改正民法成立(18歳を成人とする)</li> <li>7 西日本豪雨</li> <li>10 ノーベル生理学・医学賞に本庶佑</li> <li>12 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定発効</li> </ul>   |
| 2019 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1 「Air Thread 2000D PROFESSIONAL」がドイツのデザイン賞 iF DESIGN AWARD 2019を受賞</li> <li>2 コンピュータミシン「Memory Craft 9450QCP」発売</li> <li>5 中期経営計画「JANOME 2021 Navigation for the Future」発表</li> <li>6 大場社長 会長に就任、齋藤真 社長に就任<br/>買収防衛策の廃止</li> <li>7 ジャノメタイランド創立30周年および新倉庫棟落成記念式典開催<br/>ジャノメ台湾創立50周年およびジャノメ台湾協力会成立40周年記念式典開催</li> <li>8 「Institute Impact 2019」を開催(アメリカ・ジョージア州アトランタ)、「Continental M7 Professional」および刺しゅう専用マシン「Memory Craft 550E」を発表<br/>「AIR ARTIST (521型)」が北米の国際的デザイン賞IDEA 2019のファイナリストに選定</li> <li>10 エレクトロプレス「JP-S2シリーズ」発売<br/>ジャノメオーストラリアが設立50周年記念カンファレンスを開催<br/>ジャノメメキシコサービスをジャノメメキシコ有限会社に改称し、メキシコ・ケレタロに産業機器販売拠点設立</li> <li>11 イオン新潟東店に「ジャノメソーイングパーク新潟」をオープン(長岡より移転)</li> <li>12 当社グループ ミシン生産累計7,000万台達成<br/>統合報告書「JANOME REPORT 2019」発刊</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>4 パリのノートルダム大聖堂で火災</li> <li>5 皇太子徳仁親王殿下即位、「令和」と改元(1日)</li> <li>9 ラグビーW 杯日本開催</li> <li>10 消費税率10%に引き上げ<br/>ノーベル化学賞に吉野彰<br/>沖縄首里城火災</li> <li>12 イギリス総選挙で与党保守党が単独過半数を獲得、EU 離脱問題に決着</li> </ul>                                |
| 2020 | <ul style="list-style-type: none"> <li>2 「Continental M7 Professional」がiF DESIGN AWARD 2020を受賞</li> <li>4 創業100周年記念ロゴ制定<br/>新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発令に伴い、一部直営支店一時休業<br/>「Continental M7 Professional」がレッドドット・デザイン賞のred dot winner 2020を受賞</li> <li>10 創業100周年記念ミシン「Épolku (エポルク)」発売<br/>創業100周年記念サイトオープン</li> <li>12 刺しゅう機能付きコンピュータミシン「セシオ9720P」「ハイパークラフト850」発売</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>3 WHO、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)でパンデミックを宣言<br/>東京のJR山手線に新駅「高輪ゲートウェイ」開業</li> <li>4 新型コロナウイルス感染拡大で日本国内に初の緊急事態宣言発出</li> <li>6 中国で香港国家安全維持法施行</li> </ul>   |
| 2021 | <ul style="list-style-type: none"> <li>2 エレクトロプレス「JP シリーズ 5」両手押しスイッチ仕様発売</li> <li>3 24時間風呂の販売終了</li> <li>4 100周年記念企画「これからの100年へ縫いつなげよう」を実施</li> <li>8 職業用ミシン「haute couture (オートクチュール) 1000」を1,000台限定で発売</li> <li>9 「タンダレス・インサート自動挿入機」発売</li> <li>10 社名を株式会社ジャノメに変更(10月1日)<br/>日本経済新聞ほかに広告を掲載<br/>創業100周年を迎える(10月16日)<br/>卓上ロボット「JR3000シリーズ」ツインテーブル仕様発売</li> <li>11 創業100周年記念配当実施(1株当たり15円)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>2 国内で新型コロナウイルスのワクチン接種開始</li> <li>5 改正少年法公布</li> <li>6 育児・介護休業法改正(男性産休を新設)</li> <li>7 東京2020 オリンピック・パラリンピックが1年遅れで開催(~9月)</li> <li>8 タリバンがアフガニスタン首都を制圧</li> <li>10 コロナ対応の緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が解除<br/>ノーベル物理学賞に眞鍋淑郎</li> </ul> |
| 2022 | <ul style="list-style-type: none"> <li>3 吉祥寺「Bobinage」オープン10周年</li> <li>4 サン・プランニングをジャノメサービスに吸収合併<br/>東京証券取引所プライム市場に上場<br/>最高級刺しゅう機能付きコンピュータミシン「Continental M17」を発表</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>2 ロシアがウクライナに軍事侵攻を開始</li> <li>4 東京証券取引所市場区分再編</li> </ul>  |

## 編集後記

2019年、100周年事業の検討をする中で一番大きな難題が社史の制作でした。当社は50年史を作成して以降、社史・記念誌は作成しておらず「50年史後の歴史をゼロから執筆できるのだろうか？」そんな不安を抱きながらスタートを切りました。

100年史の制作を始めるにあたって「誰に読んでもらいたいのか」「何のために作るのか」を改めて考えることになりました。社員向けか、お客様向けか、投資家向けか、それとも歴史資料としたいのか……。これだ！という答えは見つかりませんでした。今、完成した社史を見返しても特定の読者に向けた内容にはなっていませんが、「何のために作るのか」の答えは見えてきました。お読みいただく方に伝えたいことはいくつかありますが、突き詰めると「当社のこれまでの歩みを辿ることによって、現在の当社を知っていただきたい。そして当社の未来に期待していただきたい。こういったメッセージ性のある社史を作りたい」という思いです。

資料収集の作業も難航しました。本社移転時に処分したのか、一部は散逸してしまったようでした。見つけた資料がいつのものか、何の写真か、その時代背景も判然としないものがあり、当時を知る人が残っていない中、一つひとつ地道に調べながら社史の中に取り込んでいきました。コロナ禍での活動の制約にも苦労しました。そんな中、50年史制作時のまとまった資料を見つけた時には、当時の担当者の苦労を共有できたような気持ちになりました。

また、作成を進めていく中では、色々な出会いがありました。現在の主力商品の当初開発者からは、貴重なお話を伺うことができました。創業者のご子息で元社員の方からは、往時の創業者の様子を聞くことができました。当社商品を愛用いただいている方から心温まるお手紙を頂戴し、ご厚意により本誌に掲載させていただきました。当社の企画にご参加され、多くの方がミシンにちなんだエピソードを寄せてくださいました。100周年事業を通じ、改めて私たちは多くの方々に見守られ、支えられている、という思いを強くしました。

制作開始当初は完成形の明確なイメージは持っていませんでしたが、編集を終えた今、形になったものを見てみると私たちが伝えたかったことは表現できているように思います。これもご支援・ご尽力いただいた皆様のお陰であり、この場をお借りして深く感謝申し上げます。本誌が一人でも多くの方の目に留まれば、これに過ぎる幸せはありません。

2022年6月  
総務部 社史編纂事務局

## ジャノメ100年史

---

2022年6月発行

[発行]

株式会社ジャノメ

東京都八王子市狭間町1463番地

[編集・制作]

株式会社ジャノメ 総務部 社史編纂事務局

[制作協力]

株式会社DNPコミュニケーションデザイン

[印刷・製本]

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号